

＜歯の健康部会 目標数値＞

進捗評価項目	25年度 現状値	27年度 現状値	36年度 目標値
保護者が仕上げみがきを実施している1歳6か月児の割合の増加	70.5%	◎95.0%	75%
3歳児の保護者で定期的に歯科健診を受けている者の割合の増加	－	44.7%	55%
3歳児のう蝕のない者の割合の増加	87.4%	○88.9%	95%
小学校3年生で第一大臼歯が健全な者の割合の増加	93.6%	○94.4%	95%
中学1年生(12歳児)のう蝕のない者の割合の増加 (「学校保健統計」より)	72.3%	○75.3%	80%
中学3年生(14歳児)の歯肉の炎症所見のない者の割合の増加	93.5%	◎95.5%	95%
40歳で歯周炎所見のない者の割合の増加	53.7%	◎60.3%	60%
60歳で歯周炎所見のない者の割合の増加	52.7%	×49.3%	55%
60歳で定期的に歯科健診を受診している者の割合の増加	47.3%	◎56.6%	50%
80歳(80歳～84歳)で自分の歯が20本以上ある人の割合の増加	31.6%	※1	35%
80歳(80歳～84歳)で歯や口の中の状態について「特に悪いところはない」と感じている者の割合の増加	42.2%	※1	50%

※1「高齢者保健福祉計画事業委託調査結果報告書」は3年に1度の調査のため現状値なし

現状値の評価	
◎ 36年目標値を既に達成	4項目
○ 36年目標値に近づいている	3項目
× 36年目標値に遠ざかっている	1項目
その他	3項目
計	11項目